

脱炭素促進事業における弊社の取り組みについて

■会社概要

会社名・団体名	ライフデザイン・カバヤ株式会社 香川支店 クラシコ丸亀展示場
所在地	〒 763-0086 香川県丸亀市飯野町西分 578-3
電話・FAX 番号	【TEL】 0877-35-7700 【FAX】 0877-35-7701
ホームページ	https://lifedesign-kabaya.co.jp/

■活動概要

① 活動の目的・概要

当社では、CLT を活用した戸建住宅・事業用建物の建築に取り組んでいます。CLT は「Cross Laminated Timber」の略称で、ひき板（ラミナ）を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料です。近年では、「環境にやさしい木材」として注目されており、他の木材と比べて多くの木材を重ねているため、木材の使用量が向上することで、伐採と植栽のサイクルが促進され、森林保全と資源の有効活用につながります。当社では、CLT を普及していくために、営利事業だけではなく、地域貢献活動にも尽力していきたいと考えています。

② 活動内容

今回、多度津高校の学生へ CLT パネルを提供、学生の実習として CLT のベンチを設計・製作して、多度津町内の公共施設等に設置するプロジェクトに貢献しました。また、学生が製作したベンチを、当社が協力業者と共同で企画・運営する「職人まつり」というイベントにて展示 PR を行いました。そして、多度津幼稚園にて、多度津高校の学生から多度津町に製作したベンチを寄贈する贈呈式を行い、CLT のベンチに触れながら学生と園児が交流しました。



【ベンチ製作風景 - ①】



【ベンチ製作風景 - ②】



【ベンチ製作風景 - ③】



【贈呈式の風景 - ①】



【贈呈式の風景 - ②】

③ 効果・成果	CLT は、多くの木材を重ねていることから、木材を積極的に利用するため、森林を循環させ活性化させることができます。特に、樹木の成長過程で多くの二酸化炭素を吸収することから、森林資源を循環利用することで持続的な地球温暖化防止策につながります。よって、環境負荷が小さく、二酸化炭素の排出量削減や森林保全につながる CLT を普及していくために、まずは地元住民にとって身近なベンチを製作して、様々な場所に設置することにした。その際に、多度津高校の学生が CLT をテーマに様々な取り組みを行なっていたため、今回 CLT のパネルを提供して学生たちが実習としてベンチを製作しました。完成後のベンチは、多度津町内の公共施設等に設置されます。
④ 特色	今回のように、行政や教育機関と連携して CLT の普及活動（ベンチ製作）を行なったのは、当社で初めての取り組みになります。また当社では、社内全体で CLT の普及活動に積極的に取り組んでいます。次世代の技術者を育成していくことにも尽力していました。そこで今回は、「CLT を普及するためにベンチを製作して、様々な場所に設置すること」、また「建築分野を専門に学ぶ学生が、将来有望な技術者になるための貢献を行うこと」の2点を目的に活動を行なってまいりました。
⑤ 地域や社会との連携	今回、多度津高校建築科の学生と連携して CLT の普及活動（ベンチ製作）に取り組ましました。多度津高校建築科の学生は、瀬戸内国際芸術祭 2022 にあわせて、ベンチを製作して三豊市に寄贈していました。そこで、当社では多度津高校と連携して普及活動に取り組むために、CLT のパネルを無償提供しました。また、学生たちが自由度の高い環境でベンチを製作できるように、設計から製作までの全てを学生が担いました。完成したベンチは、地域住民の方々に活用いただくようにいたしました。以上のことから、CLT を普及していくために、まずは身近なベンチを製作して地域住民の方々に触れていただく、また次世代の技術者になる学生の学習機会の創出を目的に活動してまいりました。

⑥ 今後の活動計画

今回、多度津町で実現したように、「CLTのベンチを製作して、地域の様々な場所に設置すること」、また「次世代の技術者を育成していくために、教育機関と連携してCLTをテーマにした実習を導入いただくこと」の2点をあわせた活動を行なってまいります。設計・製作期間を合わせると長期的な取り組みになるため、学校の先生や学生に負担がかかる場合がありますが、行政機関や市民活動団体と連携して取り組んでいくことで、学校側の負担軽減につなげていき、継続的な活動につなげていきたいと考えています。

次回は、丸亀市での活動展開を予定しており、市内中心部の公園や島しょ部にベンチを設置して、観光分野にも貢献していきたいと考えています。

その他資料

